

産業カウんセリング研究所だより



第6回「公募研究」 ご応募ありがとうございました

公募研究事業の目的について

本事業は、当研究所の活動の一環として、当協会の会員の方々が、産業カウんセラーの3つの活動領域および協会活動に関して自主的に設定した研究テーマについて、その研究活動を促進し支援するために実施しています。採用された研究の成果は会報、ホームページ等で公表し、会員である産業カウんセラーの皆様の一助にさせていただくことが目的です。

今回の審査結果について

本年度は、昨年5月から募集し、10月2日に締め切りました。その結果、5件の研究テーマ（研究応募者5名）の応募がありました。

ご応募いただいた会員の皆様に厚くお礼申し上げます。

ものか。

④ 研究の方法およびスケジュールは、現実に実行可能か。

⑤ 研究の内容から考えて、研究費は適切か。

⑥ その他、委員独自の評価事項。

例えば、①については、広く協会および会員の活動に役立ちそうな研究というよりは特定の狭い領域のテーマがほとんどでした。②では、微妙な問題について研究協力者にインタビューする際に生じる心理的な負担への倫理的な配慮の検討がなされていないものなどがありました。③では、研究の仮説やキーワードになる概念が明確に定義されていないものなどが目立ちました。④では、研究計画自体が、まだ構想の段階で、具体的な調査内容や、研究協力者を確保する見通しが記されていないなど実施の詰めが十分でないものがありました。

けることは避けて通れない課題だと思われます。

今後の公募研究について

来年度も「公募研究」の募集を行う予定ですので、応募をお考えの方は、協会本部ホームページの「産業カウんセリング研究所」「公募研究」のページに掲載されている、応募要領と、これまでの公募研究論文および成果物、そして、目白大学の原裕視教授の『産業カウんセラーは「研究」をしましょう！』をご参照ください。

その上で、「こんな問題を研究したいが、研究計画書をどう書けばよいか分からない……」などのご相談をお受けしますので、具体的なご質問内容（お名前、会員番号を含む）をメール、あるいはメール添付で、左記の連絡先にご連絡をいただければ幸いです。

（シニア・アドバイザー…渡邊 忠）

【連絡先】

産業カウんセリング研究所

kenkyujo@counselor.or.jp

（担当：服部奈保子）

① 研究の問題意識、仮説および方法は、論理の飛躍や矛盾がなく了解可能な究倫理指針」に適合しているか。

② 研究の方法は、協会が別に定める「研究倫理指針」に適合しているか。

③ 研究の問題意識、仮説および方法は、論理の飛躍や矛盾がなく了解可能な